

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和01年06月26日

計画の名称	富田林市における安全・安心下水道改築計画（防災・安全）													
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当					
交付対象	富田林市													
計画の目標	老朽化した下水道管の管路不良による道路陥没等を未然に防止し予防保全的な管理を行うとともに、ライフサイクルコストの最小化を図って長寿命化を含めた計画的な改築を行っていきます。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		856	A	854	B	0	C	2	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.23	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H27当初)	中間目標値 (H29末)	最終目標値 (H31末)
1	下水道長寿命化計画改築延長施工率を33.2%（H27当初）から100.0%（H29末）に増加させる。 第1期下水道長寿命化計画改築延長（改築施工延長(m) / 改築対象延長(m)）を算定する。 改築対象延長L=9,631.7m H25・H26施工延長 237.19m+2,957.25m=3,194.44m H27当初 3194.44m÷9,631.7m=0.332(33.2%)	33%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(汚水)	改築	狭山処理区 長寿命化計画改築工事実施	管更生 L=9.6km	富田林市						743	-	策定済
	下水道長寿命化計画																		
	A07-002	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(汚水)	改築	狭山処理区 ストックマネジメント計画策定	計画策定一式	富田林市						11	-	-
	下水道長寿命化計画																		
	A07-003	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(雨水)	-	流出解析浸水シミュレーション 浸水想定区域策定	全体計画面積 2,850.5ha	富田林市						80	-	-
	下水道長寿命化計画																		
	A07-004	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠(汚水)	改築	下水道総合地震対策事業	下水道総合地震対策計画策定 耐震診断	富田林市						20	-	未策定
	下水道総合地震対策計画																		
											小計						854		
											合計						854		

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	富田林市	直接	富田林市	管渠（ 雨水）	新設	内水ハザードマップ作成	マップ50,000部作成 全戸配 布	富田林市						2	-	-	
		基幹事業(A07-003)である浸水想定区域の策定と内水ハザードマップの作成を一体的に行うことにより、事業が効果的に行える。また、早期に市民の防災意識の向上効果を図ることができる。																		
											小計						2			
											合計						2			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H27	H28	H29	H30	H31
配分額 (a)	35	95	52	19	0
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	1	5
交付額 (c=a+b)	35	95	52	20	5
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	0
支払済額 (e)	35	95	52	20	5
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	0
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	0
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 富田林市における安全・安心下水道改築計画（防災・安全）

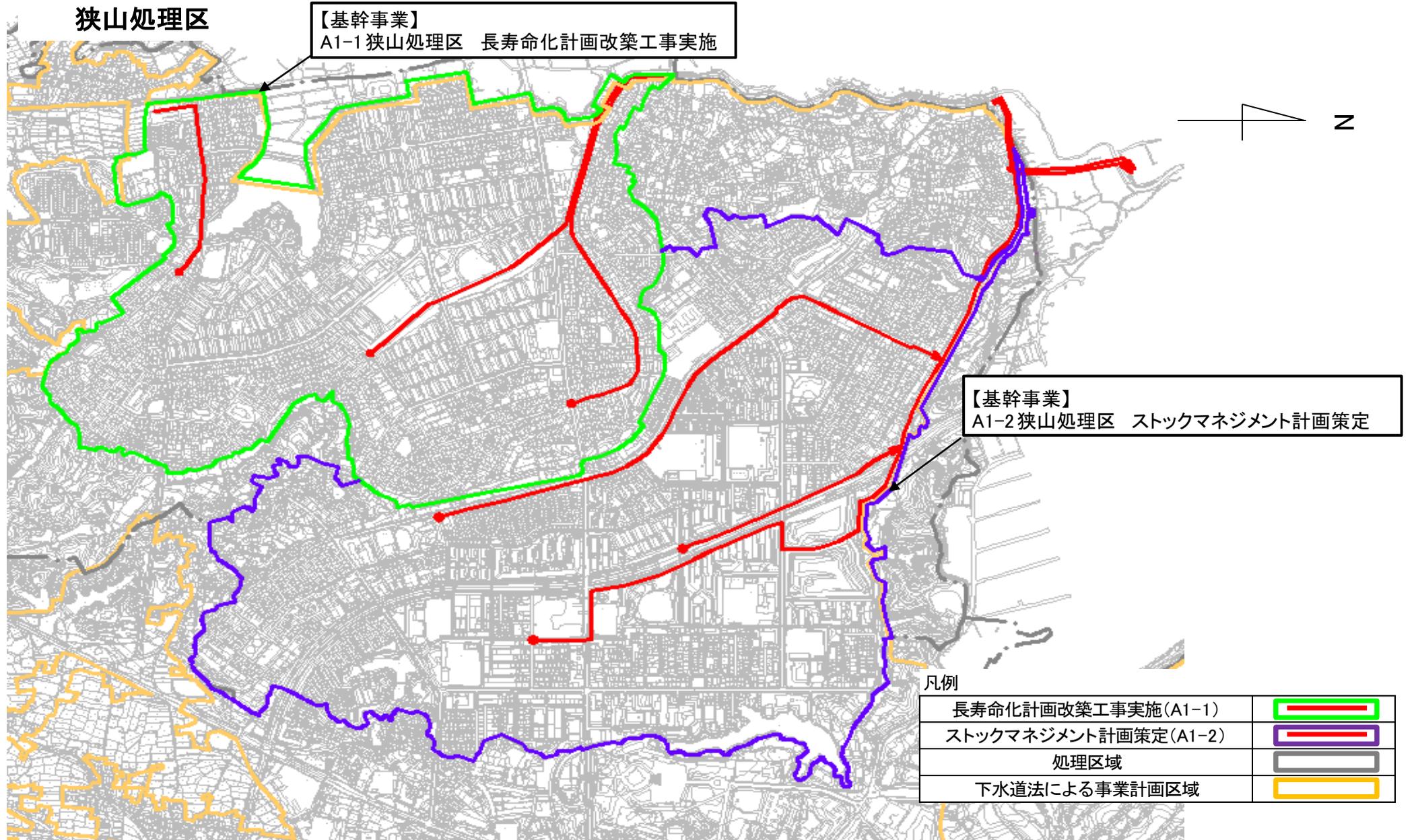
事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 新・富田林市生活排水対策基本計画との適合等 1) 下水道の目標が新・富田林市生活排水対策基本計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性 新・富田林市生活排水対策基本計画との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2) 下水道の必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 事故を未然に防止し予防保全的な管理が行える。	○
II. 計画の効果・効率性 地元の熱意 1) 下水道工事に関して協力的である。	○
II. 計画の効果・効率性 地元の熱意 2) 継続的な下水道改築工事の展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 2) 長寿命化改築計画について住民等との間で合意が形成されている。	○

(参考図面)社会資本総合整備計画(防災・安全)

計画の名称 富田林市における安全・安心下水道改築計画(防災・安全)

計画の期間 平成27年度～平成31年度

交付対象 富田林市



(参考図面)社会資本総合整備計画(防災・安全)

計画の名称 富田林市における安全・安心下水道改築計画(防災・安全)

計画の期間 平成27年度～平成31年度

交付対象 富田林市

狭山処理区

【基幹事業】

A1-3 狭山処理区 流出解析浸水シミュレーション 浸水想定区域策定

